

2022年7月13日

各位

株式会社大和証券グループ本社
ナティクシス CIB

SDGs セミナー「欧州企業から見た SDGs 債市場と評価手法」の開催について

株式会社大和証券グループ本社（代表執行役社長：中田 誠司）傘下の大和証券株式会社は、ブルームバーグ L.P.とのタイアップで SDGs に関するセミナー「欧州企業から見た SDGs 債市場と評価手法」（以下「本セミナー」という。）を開催しましたので、概要をお知らせいたします。

なお、本セミナーではフランス金融大手の BPCE グループ傘下の Natixis Corporate & Investment Banking の Global Head of Green & Sustainable Finance である Orith Azoulay 氏に「欧州の ESG 市場と独自の評価手法」についてのソロススピーチに加えて、「欧州における ESG/SDGs 債市場とトレンド」をテーマとしたパネルディスカッションにも登壇いただきました。また、同パネルディスカッションには BPCE グループ同様に SDGs 債市場をリードする複数の欧州発行体・投資家の皆様にも登壇いただきました。

【本セミナーの概要】

2022年6月22日、「欧州企業から見た SDGs 債市場と評価手法」と題し、オンラインにて開催いたしました。初めにブルームバーグ L.P.より SDGs 債分析機能や ESG データ・スコアの概要についてご紹介・説明をいただいた後、欧州の主要な発行体・投資家に登壇いただき、ESG 先進地域である欧州の SDGs 債市場の最新動向についてお伝えいたしました。国内外の投資家・発行体に多数視聴いただき、多くの皆様に ESG 投資に関心を持っていただく機会となりました。

【本セミナープログラム】

オープニング	開会の挨拶 ➤ 大和証券株式会社 執行役員 成毛 豊文
ブルームバーグ 講演 I	ブルームバーグでの SDGs 債分析機能 ➤ ブルームバーグ L.P. ESG・規制担当 佐藤 秀樹 氏
ブルームバーグ 講演 II	ブルームバーグ ESG データ・スコアの概要 ➤ ブルームバーグ L.P. ESG スペシャリスト 高松 公彦 氏
ソロススピーチ	欧州の ESG 市場と独自の評価手法 ➤ Natixis CIB Global Head of Green & Sustainable Finance Orith Azoulay 氏
パネル ディスカッション	欧州における ESG/SDGs 債市場とトレンド ➤ Natixis CIB Global Head of Green & Sustainable Finance Orith Azoulay 氏

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ Caixabank SA Head of Institutional IR & Analyst Jesus Santolaya Lazaro 氏 ➤ Banco Santander SA Head of ESG & Shareholders, Investor Relations Hector Iturralde Lacaci 氏 ➤ Columbia Threadneedle Executive Director, Responsible Investment Portfolio Management Simon Bond 氏 ➤ モデレーター：大和証券キャピタル・マーケット ヨーロッパリミテッド 本店 Head of DCM Sophie Caillebotte
クロージング	<p>閉会の挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ブルームバーグ L.P. 日本統括責任者 Norman L. Tweeboom 氏

【大和証券グループと BPCE グループの SDGs 関連ビジネスについて】

BPCE グループは、長年社会経済の発展に貢献することを経営理念として取り組んできました。BPCE グループは、フランス、EU およびグローバル規模の金融業界で設定された持続的な発展に関するイニシアチブに積極的に参加するほか、ESG 関連のプログラムに特化した資金調達を通じて、持続的な発展を支援しています。日本においては 2017 年に BPCE S.A.を通じて日本市場初のソーシャルボンド・サムライ債を発行し、大和証券株式会社が共同主幹事を務めております。その後も定期的にソーシャルボンド・サムライ債を起債し、直近では 2022 年 7 月 1 日に持続可能な農業適格資産のファイナンスを行うためのグリーンボンド・サムライ債を値決め（7 月 7 日発行）する等、BPCE グループは日本の SDGs 債市場に継続的にコミットしており、いずれも大和証券株式会社が共同主幹事を務めました。今後も両社での SDGs 債への取組みを推進し、共に日本の SDGs 債市場の発展に寄与するよう努めてまいります。

【大和証券グループについて】

大和証券グループは、経営ビジョン「2030Vision」に掲げる「貯蓄から SDGs へ」をコアコンセプトに、資金循環の仕組みづくりを通じた SDGs の実現を目指します。ステークホルダーの皆様と共に、SDGs や ESG に資する取組みを通じた中長期的な企業価値の向上およびサステナブルで豊かな社会の創造に努めてまいります。

（ご参考）大和証券グループの SDGs に関する取組み：

https://www.daiwa-grp.jp/sdgs/?cid=ad_eir_sdgspress

【ナティクシス CIB について】

ナティクシス CIB (Natixis Corporate & Investment Banking)は、アドバイザー業務、投資銀行業務、ファイナンス業務、キャピタルマーケット業務を、事業会社・金融機関・ファイナンシャルスポンサー・国際機関や政府系機関に提供するグローバルな主要金融機関です。

ナティクシス CIB は 30 か国にまたがる顧客の成長と発展をサポートし、ポジティブなインパクトを最大化できるように手助けできる専門チームを擁しております。また、2050 年の 1.5°C 温暖化対策目標に対してバランスシートをより環境のトランジションに向けていくことをコミットしております。

フランスにおける第二の銀行グループである BPCE グループは、傘下の Banque Populaire と Caisse d'Epargne のリテール・ネットワークを活かし、また BPCE グループの一角にあたるグローバル・ファイナンシャル・サービスズ(Global Financial Services)として、ナティクシス CIB はグループの財務基盤としっかりとした信用格付(S&P: A, Moody's: A1, Fitch: A+, R&I: A+)によって支えられています。

以 上